

院内認定看護師“達人ナース”について



達人ナースとは

経験年数5年以上で自分の得意とする分野や興味のある分野の看護をさらに磨き、後輩看護師や他の看護師に、その技術と極意を伝えることができる院内認定看護師のことです。

2013年に接遇のスペシャリスト「接遇コンシェルジュ」コース、静脈注射の達人「IV ナース」コースが開講してから9年経過しました。今では褥瘡ケア、がん化学療法看護、呼吸療法看護、感染管理、地域包括ケア、緩和ケアの全8つのコースの達人ナースが活躍しています。

達人ナースの主な活動内容

- 集合研修の講師、演習の実施、ファシリテーター
- 部署でのOJT指導
- 新人看護師へのチェックリストを用いた技術指導 など

接遇コンシェルジュ紹介

第1期生は外部講師より24時間の研修を受け、12名の接遇コンシェルジュが誕生しました。現在は、24名が活躍しています。

活動内容は、新人看護師への接遇研修、達人ナースの育成、各部署での敬語や身だしなみ、電話対応の指導などを行っています。看護部の理念である『恕』の精神を大切に、医療者に求められる接遇と身だしなみについてロールプレイを交えてわかりやすく伝えています。

達人ナース育成コースでは、応用編として指導に必要なコミュニケーションスキルやクレーム対応について学びます。教えるスキルを習得することで、相手の行動が変わる指導を実践しています。

接遇コンシェルジュコース担当看護師長 関田裕美



達人ナース認定証授与式にて病院長より認定証、
看護部長より認定バッジを授与して頂きました

令和4年3月1日
文責 サービス@5S部門